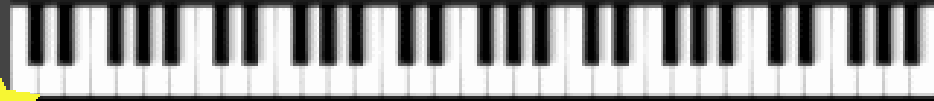


マジッククラブカナリヤ会



連絡先 〒653-0054 神戸市長田区长楽町4丁目4-15
TEL・FAX:078-735-1382 / 代表者:松平憲長

■ 活動場所

代表者宅、県立神戸市生活創造センター、長田公民館、集会所、学校、地域福祉センターなど

■ 活動時間

月10回、年間80~100日程度

■ 活動内容

マジックショーの出演やマジックの一日体験教室等のレクチャーを行っています。

■ 活動のエピソード

Q, うれしかったことについて教えてください。

ある小学校での出演で、出演後にたくさんの色紙や、一人一人が書いた寄せ書きを送ってもらったことなど、出演ごとに楽しんでくださった皆さんの様子。

Q, 現状と課題について教えてください。

神戸市ではマジックを行うボランティア団体が少なく、市民権を得られていません。大阪、京都などではマジックの輪がかなり広がっているの、神戸にも広げられたらと思います。

自分のマジックをまだ見ていない多くの人に見てもらいたい。

■ こんなことしました

ボランティアでのショー以外にもこんな活動をしました シ

- ・サンテレビで、かしまし娘との対談 /
- ・拘置所での出演ボランティア
- ・世界一周豪華客船での外国の方を観客とした出演 などいろいろ




マジックへのこだわり

マジック全般に興味があり、研究を続けていますが、特にメンタルマジック、魔術が好きです。メンタルマジックとは予言、透視、テレパシー、ハンドパワーなどであり、道具もあまりいらず、不思議さが残るから面白く、特に大人の人に感動が大きいからです。



長田区の団地にお住まいのみなさんと松平さん シ

インタビューを通して感じたこと

年に約100回ものマジックショーをほとんど一人で行う松平さん。ボランティア以外でもマジックの講座を行うなど、マジックの腕前は一流です。ショーでは面白いお話やお客さんを巻き込んでのマジックに、見る人の全てを魅了してしまいます。バラエティ豊富でレベルの高いマジックショーをもっとたくさんの人に見てもらいたいと思いました。

今回の取材では、団地の集会所でお年寄りの方々を対象としたもので、取材前は「マジックが本当に喜ばれるのだろうか、なぜマジックなのか」と思っていました。しかしその価値観は覆されました。「今のどうなっているの!?!」「もう一回やって!」公演中そんな声が飛び交っていました。「不思議さ」というものはすべての人を引き付け、必死になって答えを見つけようとします。一般的なボランティアの歌を歌ったりするようなものとは全く違う性質のものですが、見る人を元気にさせるという点では共通しているのだと感じました。またお話を通して本当にマジックが好きで、こだわりを持って活動されていることが伝わってきました。好きだから利益がなくても続けていけるという熱い想いは本当に素敵だと思いました。これからも楽しいマジックショーを続けてもらいたいです。

(取材: 島岡・合田)

(取材日: 2005年10月4日)